



JAL不当解雇撤回ニュース

No 121号 2012.3.11
発行:JAL解雇撤回国民共闘事務局
連絡先:航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikekai.com>

「自由民権運動発祥の地」高知へ

~~原告団は“自由は土佐の山間より”自由民権運動発祥の地に赴き
明るくエネルギッシュな高知の皆さんへ支援を訴えました~~



写真上:集会で原告長澤さんの訴えを聞く皆さん

写真右:県労連・西山委員長の支援の訴え

2月21日高知県労連主催「JAL不当解雇撤回争議支援集会」が高知城ホールで行われ、原告4名(パイロット1名、愛媛出身の客室乗務員3名)が支援を訴えました。翌22日は政党(民主・社民・

共産の各党)、法律事務所、婦人団体、労働団体を訪問し支援を訴えました。



職場の仲間が原職復帰を待っている

講演をした原告の長澤(右の写真)さんは、原告団がこの裁判で目指すものは、①原職復帰②「整理解雇の4要件」を守り抜く③JALが破綻した真の原因を明らかにする④「安全・公共性」を最優先とする真の再建を求めるることであることを訴えました。また、解雇強行後の現在の職場は憂うべき実態(退職者が相次ぎ、これまでにない不安全事例が起きている)で、一刻も早くベテランが職場復帰することが、現場の仲間からも求められている事などを報告しました。



高知市役所前で 昼休みに宣伝行動



「婦人参政権運動の先駆者」楠瀬 喜多さん(1836年生まれ)は、明治11年(1878年)「納税しているのに、女だからと言う理由で選挙権がないのはおかしい」と県に要求し、遂に明治13年(1879年)日本初の婦人参政権を取り、全国で大変な評判となつたそうです。高知の皆さんには、日本最初の民主主義運動の血が引き継がれているに違いありません。

訂正とお詫び

120号(1面)にて、「全日本教職員組合米田さん」と記すべきところを、誤って「日本教職員組合米田さん」と記載してしまいました。関係者の皆様にお詫びするとともに訂正させていただきます。